

ふと思ったのですが、

**天下市**

**一橋祭**

**市民  
まつり**

て、なんでバラバラにやってるの？

今回のテーマ

**まつり**

くにたちの

—まちを活性化させるイベントのあり方とは？—

139-2648-251-E

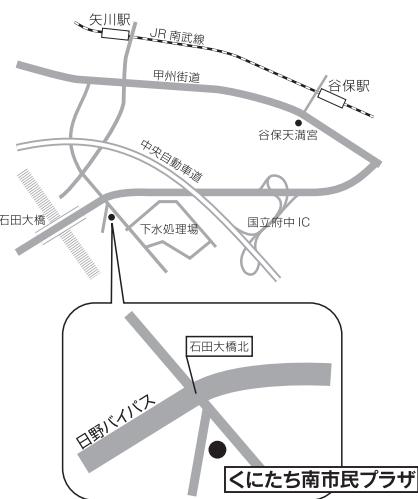
ランダムに選ばれたフツーの市民で考える「もっと住みやすいまち」への新しい試み。  
ほら、次はあなたの出番ですよ。

**well voice**  
くにたち市民討議会

**2008年10月26日(日) 9:30~15:30**

くにたち南市民プラザ (国立市泉2-3-2 都宮アパート1号棟1階)

主催・社団法人立川青年会議所 <http://www.tachikawajc.or.jp/wellvoice/> 後援・国立市



## 今回の討議テーマ

# くにたちのまつり

—まちを活性化させるイベントのあり方とは?—



私たち大人は、仕事や生活に追われ忙しい毎日を送り、目まぐるしく変わる様々な情勢の中、自分の関る事以外関心がなく、世の中の大切な事に気付かなくなっていないでしょうか？特に地域に目を向けると、傍観者の立場から眺めているだけでないでしょうか？

明るい豊かな活き活きとした社会を実現する為に、若年層をまちづくりに参加する同期づけを図る為には、市民の意見及び考え方など話し合う場が必要ではないでしょうか？

専門家や実際に地域活動に携わる市民の方から情報提供を交え、地域に関心がある人、ない人、そしてほどほどの人、ランダムに集まった「フツーの市民」どうし意見を交えてみませんか？

### 市民討議会とは？

近年は国や自治体の計画・条例策定に市民の意見を取り入れる機会が増えてきましたが、その多くでは公募型の審議会や委員会などにおいて関係者や専門家などの特定の市民が意見を述べているのが実状です。しかし、会社に勤め、家事をし、子どもを育て、趣味を楽しむ、そんなごく普通の生活をするみなさんの声こそ、本当の市民・社会の声として、もっと行政に届け、活かしていくべきではないでしょうか。ドイツには「プラーヌンクスツエレ」という市民参画による討議システムがあり、利害が複雑に絡む地域問題の解決などに大きな効果をもたらしています。市民討議会はこの「プラーヌンクスツエレ」を日本向けてアレンジし、社会に定着させる試みで、地域や社会が抱える問題を住民が共有して考えるきっかけとなり、社会参画意識の向上、地域社会の再生の足がかりになるものと考えています。

より多く、幅広く市民のみなさんのご意見を伺う市民参画の新たなツールとして、立川青年会議所では「wellvoiceくにたち市民討議会」を地域社会に定着させていきたいと考えております。  
ぜひ、みなさんの声をおきかせください。

### 市民討議会の特徴

- 参加者の無作為抽出  
市民の中から無作為に抽出された世帯に案内状をお送りし、希望者を募ります。
- 参加者の有償性  
無作為抽出により討議会に参加された方には、参加の手当ならびに当日の食事が支給されます。
- 専門家による情報提供  
討議の前にそれぞれのテーマについて、行政をはじめ専門家を招き、意見ならびに情報提供を受けます。情報の操作性をさけ、異なる意見を聞けるよう複数からの意見を伺います。
- 討議報告書の公表  
討議の結果はそのつど市民に対し行政関連機関・マスコミなどを通して公表します。

### これまでの開催実績

立川JCでは市議会と市民の関わり方や地域コミュニティのあり方などをテーマ



に、立川・武蔵村山両市でこれまでに4回開催し無作為に選ばれた中から集まつた参加者によるディスカッションを行いました。都内の4区5市、他県においても青年会議所主催や行政との共催で開かれマスコミにも取り上げられるなど、新しい「しくみ」として各地で広がりを見せています。国立市でも、行政との協働による市民討議会の開催を予定しています（2009年予定）。

### 市民の皆様にお願い

市内にお住まいの皆様より無作為に2500世帯をお選びし、個別にご案内をお送りいたします。もしご案内が届きましたら、ぜひとも応募いただければ幸いです。  
「wellvoiceくにたち市民討議会」は、市民の知恵や感覚行政などに反映させる新しい民主主義の形をつくる、はじめの一歩です。皆様のご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。



### 傍聴・見学もできます

当日のディスカッションの模様を傍聴見学されたい方の受付も行います。詳しくは下記までお問い合わせください。

\*傍聴・見学の方は、ディスカッションに直接加わることはできません。あらかじめご了承ください。

主催：社団法人 立川青年会議所 後援：国立市